



宮川っ子

上市町立宮川小学校学校だより

令和4年2月号

2月、如月。令和4年も、早一か月が過ぎました。

新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株が主流になる中、感染拡大に歯止めがかかる兆しがなかなかみられません。県内でも、様々な教育関係機関・施設でのクラスターの発生の知らせが続くなど、緊張下での学校生活が続いています。

本校でも、1月29日(土)の学習参観や、2月4日(金)のスキー教室を中止するなど、教育活動を一部制限しながらも、ウイズコロナを念頭に、日々の教育活動を、そしてあと2か月となった、令和3年度のまとめをしっかりと行うことができるよう、工夫した対応を図っているところです。

暦の上ではもう「春」とはいえ、まだまだ寒さ、感染症ともに油断できない日々が続きます。保護者・ご家族、そして地域の皆様には、くれぐれもご自愛いただきますよう、お願い申し上げます。



1月3年・のぞみ級 校外学習
富山市民俗民芸村

なわとび検定

1月最終週、1・6年、2・5年、3・4年と、3つの兄弟学年グループに分けての、なわとび検定を行いました。



冬場の基礎体力の向上に加え、目当てをもって運動に取り組み、挑戦意欲を高めることを目的に、今年度より実施した取組です。

「前回しとび」や「後ろ回しとび」といった基本的な技から、「はやぶさ(二重あやとび)」、「交差二重とび」といった難易度の高い技までの15種目への挑戦。一人一人の子供たちは、日頃の練習の成果を発揮しようと、体育館いっぱい広がって、自身の目当て達成に向けて頑張りました。

兄弟学年での活動ということで、下級生に大きな声で励ましの言葉をかける上級生、上級生の技に目をキラキラさせて見つめる下級生と、体力・技能の向上以外にも、様々なかわり、学びが生まれた活動となりました。



1月 体育館
2・5年・のぞみ級



なわとび検定
1・6年・けやき級

＝お知らせ＝

各区域への案内(回覧)でもお伝えしております通り、新型コロナウイルス感染症への対応として、3月18日の卒業証授与式、そして4月7日の入学式は、今回も招待者・参加者を制限して執り行うことと致しました。多くの皆様をご招待できないのは、残念な限りですが、感染症拡大防止への取組として、ご理解いただきますよう、よろしくお願いたします。

令和時代の小学校 part. 8



1月4年 築山 雪遊び

皆様の通っておられた小学校、グラウンドはどんなグラウンドで、そこにはどんな遊具があったのか、覚えておられますか。

冬場、富山県では、雪が積もるとグラウンドの隅にある「山」で、ソリなどで遊ぶ子供たちの姿がよく見られます。この「山」、学校施設名では「築山(つきやま)」となっています。かつては、この「山」でスキーやミニスキー等をする事が多かったこともあり、「スキー山」という名前でも憶えておられる方も多いのではないのでしょうか。

この「築山」、子供たちの遊具の一つなのですが、必ず設置しなくてはならない遊具ではありません。特に近年は、土のグラウンドから全天候型のグラウンドへと移り変わる中、安全面を考慮してか、「築山」を含め、遊具自体を設置しない学校も多くなってきているようです。